

特別演習 1 (英 2 c) 後期

Period: 月曜日 第4時限 (14:40-16:10)

Lecture room: 1号館 402教室  オンラインへ変更

Instructor: 宮下 治政 (Harumasa Miyashita)

Postal address: 〒230-0063 神奈川県横浜市鶴見区鶴見2-1-3 鶴見大学6号館 英語英米文学科

E-mail address: miyashita-h@tsurumi-u.ac.jp

URL: <http://ccs.tsurumi-u.ac.jp/haru/data/index.htm>

Office hours: 13:15-13:45 (Monday), 15:00-16:00 (Friday) & by appointment @ Room 119 in Building 6

Aim of the class: みなさん、2年生になって英語が身に付いてきたかな。英語ができるようになってきたと実感している人も、そうでない人も、この授業では、たくさん英語に接してもらうこととなります。何故かという、みなさんには、3年次・4年次の授業の中核をなす演習形式授業の受講をする練習をしてもらうからです。演習形式の授業とは、教員の指導のもとに学生が研究・発表・討議を行うことを主眼とした、少人数制の授業のことです。この演習形式の授業のもとで、みなさんには英語の文法を学んでもらい、これを完璧に習得してもらいます。また英文法をトピックとして取り上げつつ、演習形式の授業を楽しむために必要なスキル・テクニックをみなさんには練習してもらい、身につけてもらいます。演習形式の授業参加に必要なスキル・テクニックに関しては、特に以下の分野に取り組んでもらいます。

- [1] 英語の文献から(英文法に関する)未知の知識を獲得する練習
- [2] プレゼンテーションを行う練習
- [3] 図書館を活用した情報収集の練習
- [4] レポートを書く練習

この授業は、英文法も学べて、演習形式の授業にも慣れることができる、英語を学ぶ大学生にとっては一石二鳥の授業です。授業は基本的に演習形式で進めていきます。授業にはサボらずちゃんと出席し、予習や与えられた宿題・課題もちゃんとこなすこと。予習や宿題をせずに授業に出席するという行為は行わないで下さい。課題や試験に対しては授業中にWeb上で解説およびフィードバックを行います。**後期の授業もオンラインで行います。授業に関する情報はmanabaで提供いたしますので、リマインダ設定を再度確認しておいて下さい。遠隔授業はMicrosoft Teamsを用いて同時双方向型のライブ授業を実施いたしますので、Microsoft Teamsの動作状況も再度確認しておいて下さい。後期初回(9月28日(月))授業は、前期授業と同様に、授業開始10分前から「会議」に入れるようにしておきますので、参加後にカメラとマイクをオフにして授業開始まで待機してして下さい。**また、私がみなさん(2年生)の担任となります。授業では厳しいですが、困ったこと・相談したいこと等があったら、大学で見かけたときに話しかけるか、オフィスアワーに6号館の個人研究室にいらっしゃい。

Textbook: 『大学で教える英文法』 畠山 雄二 [編著] くろしお出版 (2011) ¥1,600+税

Reference books: 『ジーニアス英和辞典 [第5版]』 南出 康世 [編集主幹] 大修館書店 (2014) ¥3,500+税

Evaluation: 前期末課題(20%)×1回+後期末レポート(20%)×1回+プレゼン(10%)×2回+ノート提出(10%)×2回+小課題(20%)=最終的な評価(100%)

🍏 SCHEDULE FOR THE SECOND SEMESTER 2020

	CLASS ACTIVITY	ASSIGNMENT
September 28	INTRODUCTION: 前期授業の復習	
October 5	第8章-第8節: it that 構文と it (for) to 構文/第9節: ECM 構文と小節	Microsoft PowerPoint スライド
12	第9章-第1節: 関係節/第2節: 関係代名詞	Microsoft PowerPoint スライド
19	第9章-第3節: 前置詞+関係代名詞/第4節: 関係副詞	Microsoft PowerPoint スライド
26	第9章-第5節: 関係代名詞の制限用法と非制限用法/第6節: 自由関係節	Microsoft PowerPoint スライド
November 2	第9章-第7節: 比較構文/第8節: 原級比較	Microsoft PowerPoint スライド
9	第9章-第9節: 比較級比較/第10節: 最上級比較	Microsoft PowerPoint スライド
16	第10章-第1節: so~that...構文⇔too~to...構文/第2節: 二重目的語⇔与格	Microsoft PowerPoint スライド
23	NO CLASS: 勤労感謝の日	
30	第10章-第3節: that 補文⇔不定詞補文/第4節: 副詞節⇔分詞構文	Microsoft PowerPoint スライド
December 7	第10章-第5節: 原級⇔比較級⇔最上級/第6節: 仮定法⇔if省略	Microsoft PowerPoint スライド
14	第10章-第7節: 直接話法⇔間接話法/第8節: 関係節⇔不定詞節	Microsoft PowerPoint スライド
21	第10章-第9節: seem 構文/第10節: tough 構文	Microsoft PowerPoint スライド
28	後期授業ふりかえり	まとめ  ノート提出
January 4	NO CLASS: 冬季休業	
11	NO CLASS: 成人の日	
18	NO CLASS: 集中講義	
25	TERM PAPER DUE	

特別演習 I (英 2 c) 後期課題

『大学で教える英文法』に関して自分が興味を持ったトピックを1つ選び、その文法上の特徴を鶴見大学図書館もしくは自宅近所の公共図書館に所蔵されている図書・雑誌にて調べ、さらに調べたことに関してレポートを日本語で作成しなさい。(Microsoft Wordを使用して作成すること。)

書 式： 用紙サイズ: A 4
文字サイズ: 10 pt マージン: 30 mm (上下左右)
文字数: 40字 行数: 30行
字送り: 10.5 pt 行送り: 21.9 pt

分量： 2枚以上 (2400字以上) 【2枚目の途中で終わっているものは不可】

提出締切： **2021年 1月 25日 (月) 午後4時**

提出方法： ① 宮下の個人研究室 (6号館1階) のメールボックスに投函、または
② 以下に郵送 (当日必着)：

〒230-0063

神奈川県 横浜市 鶴見区 鶴見 2-1-3 鶴見大学 6号館 英語英米文学科

宮下 治政 宛

【注 意 点】

1. レポートには表紙を添付し、これに氏名・学科・学籍番号・授業名・レポートのタイトルを忘れずに明記すること。
2. レポート中にて参考または引用した文献に関しては「参考文献」リストを作成し、必ずこれをレポートに添付すること。